

シルバー人材センターを利用される発注者の皆さまへ

フリーランス法の制定を踏まえて

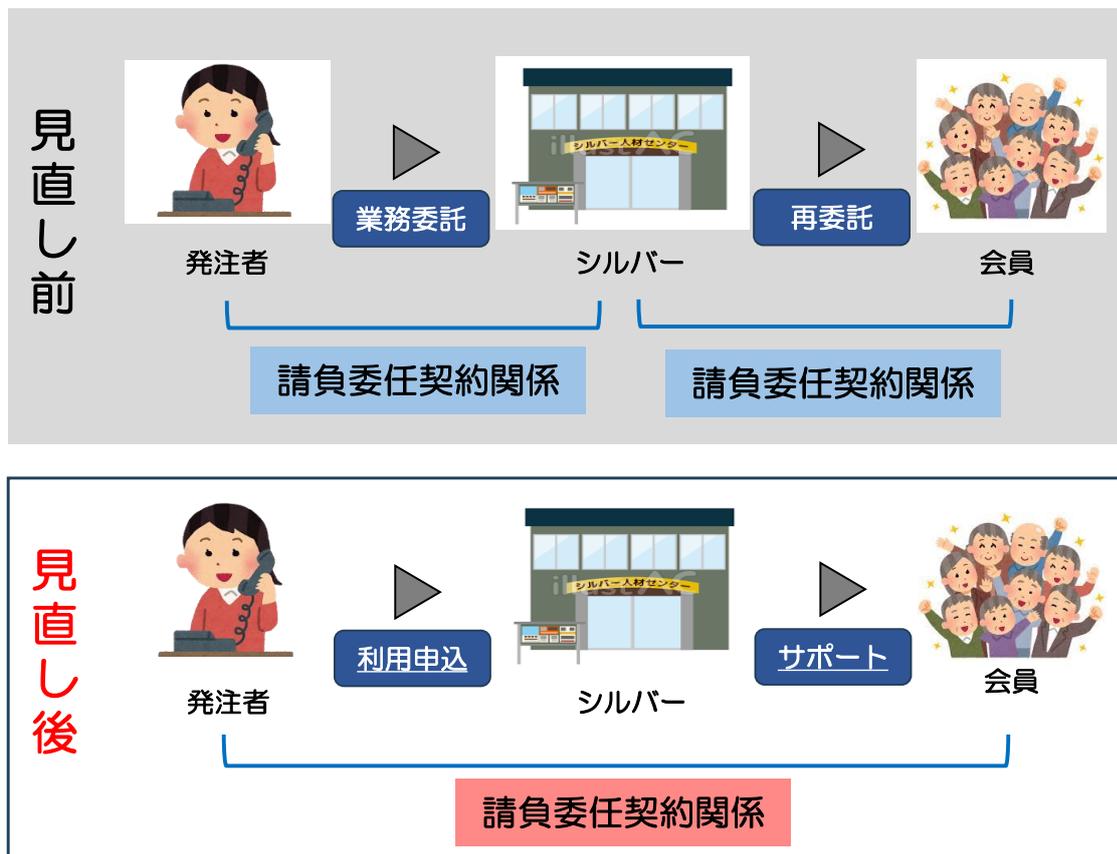
シルバー人材センターの

契約関係を見直します

契約方法の見直し

これまでの契約方式では、シルバー人材センターは、発注者から仕事の依頼を受け会員に再依頼する形を取っています。

新しい契約方式では、発注者と会員の間で直接的な契約関係が生じるようになります。センターは発注者と会員の間に入り、様々な調整を行います。



新しい契約関係(三者間の包括契約)

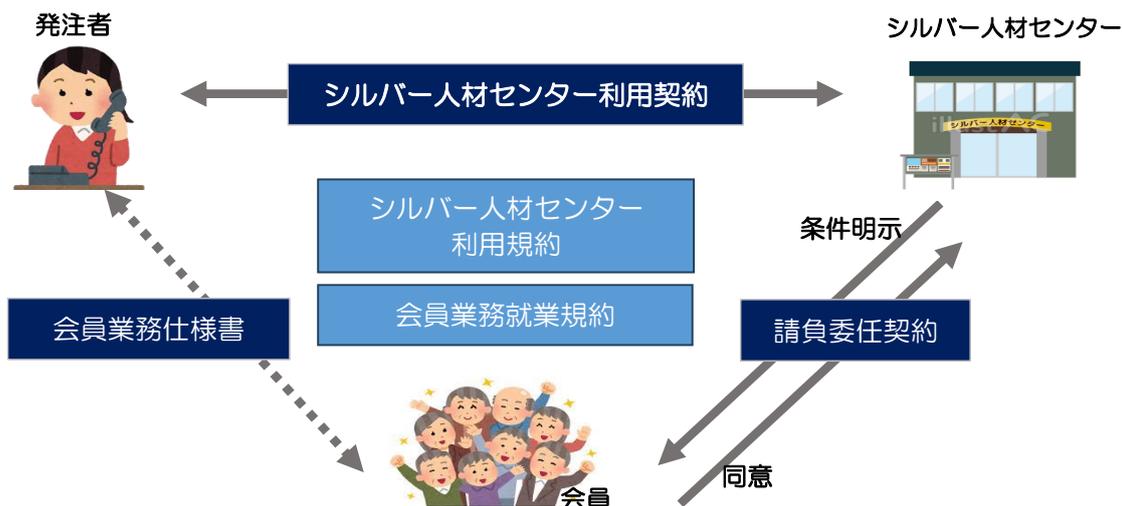
発注者は「シルバー人材センター利用規約」と「会員業務就業規約」に同意の上、センターと「シルバー人材センター利用契約」を結びます。

利用規約は発注者がセンターを通じて会員に業務を委託する際の基本的なルール、就業規約は会員がセンターを通じて就業する際の基本的なルール、利用規約は発注者がセンターを通じて会員に業務を委託するため、センター利用料や業務内容、会員の報酬額などを定めた契約です。

センターは利用規約をもとに「会員業務仕様書」を作成し、会員に就業条件明示します。

会員が業務仕様書に同意することで、発注者と会員の間で請負委任契約関係が生じます。

これにより、発注者、センター、会員間の包括契約関係が成立します。



契約方法の見直しによる変更点

現行では、発注者はシルバー人材センターに対し、業務一式を業務委託契約していましたが、今後は以下の①と②の内訳で発注することになります。

- ①シルバー人材センターに対するマッチングや調整等の業務委託（シルバー人材センター利用規約）
- ②依頼する仕事（会員業務委託契約）

なお、契約方法の見直し後においても、シルバー人材センターはこれまでと変わらないサービスを提供しますので、発注者の皆さまは、これまでどおり、安心してシルバー人材センターをご利用くださいますようお願いいたします。

《発注依頼から業務終了までの主な流れ》

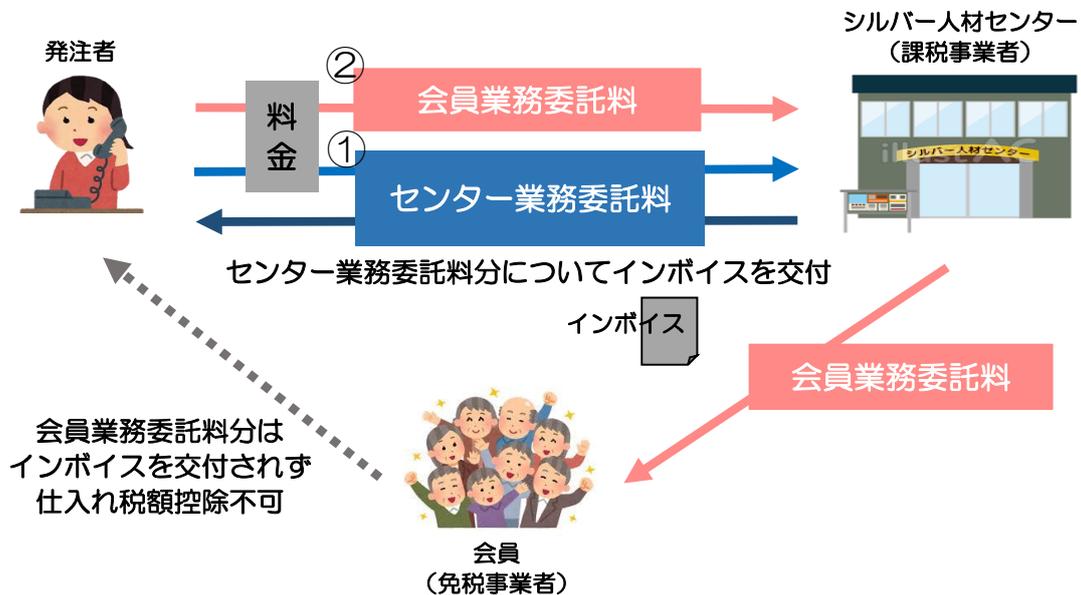
区分	変更後
発注の準備	現行と変更ありません。 センターは、発注される仕事の内容等をお伺いし、業務仕様などを調整します
【新】 センター利用契約の締結	手続きは現行と変更ありません。 なお、変更点は、センターを利用して会員に業務委託することに係る契約内容となり、センターは主に、仕事と就業する会員とのマッチングや総合調整を担うこととなります。
【新】 会員への就業条件の明示と業務委託契約の成立	新たな内容となりますが、センターで対応しますので、発注者の作業は発生しません。 フリーランス法に基づく就業条件の明示については、センターが業務仕様に基づき、就業条件を記載した「会員業務仕様書」を作成し、マッチングの際に会員に案内します。会員が業務仕様書の内容に同意すれば、発注者と会員の間で業務委託契約が成立する仕組みとなります。
【新】 業務委託料の請求	新たな内容となりますが、事務手続きの流れはこれまでと同じです。 変更点は、センターへの業務委託料と会員への業務委託料に分かれた内訳となります。センターがまとめて請求しますので、手続きは変わりません。
【新】 適格請求書の発行	センター分の業務委託料にかかる適格請求書は発行します。会員分の業務委託料にかかる適格請求書は原則発行できません。

料金の一部に関する消費税の課税関係

シルバー人材センターが発注者からいただく料金は、「会員業務委託料（会員が手にする報酬）」「センター業務委託料（事務費）」の2つで構成されています。このうち、「会員業務委託料」については、新たな契約方法では、センターを経由するものの、発注者が会員に対して支払う形となります。

そのため、センターは、「センター業務委託料」の分については消費税に係る適格請求書（インボイス）を交付しますが、「会員業務委託料」の分については交付することができません。この場合、本来であれば会員が「会員業務委託料に係るインボイス」を交付する立場になりますが、会員は基本的に年間の課税売上高が1000万円以下の「消費税免税事業者」であるためインボイスを発行することができません。

センターが発行する請求書には、次のとおり料金の内訳を記載していますのでご注意ください。



- ①センター業務委託料・・・適格請求書分
- ②会員業務委託料・・・非適格請求書分

※ 発注者が次のいずれかに該当する場合、見直し後も、これまでの消費税納税の取り扱いと変更はありません。

個人や家庭など事業者ではないもの	消費税申告納付対象外（納税義務対象外）
簡易課税制度を選択している事業者	消費税納税額計算に際してインボイスを必要としないためこれまでと同じ取り扱い
官公庁などの一般会計による事業	みなし仕入れ税額控除が適用され、これまでと同じ取り扱い